

ほくほく応援ファンドによる (株)アトリエ・モリヒコへの融資実行について - (株)日本政策金融公庫との連携により財務基盤の強化を支援 -

株式会社北陸銀行（頭取：中澤宏、以下「北陸銀行」）及び株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：地下誠二、以下「DBJ」）が共同で出資する「ほくほく応援ファンド投資事業有限責任組合」（以下「ほくほく応援ファンド」）は、株式会社アトリエ・モリヒコ（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：市川草介、以下「当社」）に対して、融資を実施しました。

ほくほく応援ファンドは、北陸及び北海道地域を中心に広く顧客基盤を有する北陸銀行と、優先株や劣後ローンなど多様な金融サービスのノウハウを有するDBJが連携し、資本金の提供を通じて地域企業の成長や地域経済の活性化を支援するため、2018年1月に設立されました。

当社は、「MORIHICO.」をブランド名とするコーヒーカフェ運営のほか、コーヒー豆・製菓の製造販売や店舗・商品の企画デザイン業務等を手掛けています。当社が2025年2月4日に新千歳空港に開業するカフェ「森彦 AIRPORT」では、「MORIHICO.」の自社焙煎コーヒーや店舗限定のスイーツとともに、日本の伝統的な「侘び茶」の精神を感じることでできる空間を提供します。

本件は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、ポストコロナの中で新店舗の出店による事業成長を目指す当社に対して、株式会社日本政策金融公庫（代表取締役総裁：田中一穂、以下「日本公庫」）と協調し、資本金による財務基盤強化を支援したものです。ほくほく応援ファンドはDBJの「特定投資業務」を活用した資本金劣後ローン、日本公庫は新型コロナ対策資本金劣後ローン（制度名：「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」）実行により、当社を支援しました。

北陸銀行及びDBJは、新型コロナウイルス感染症等への対応において連携を強化するため、2020年3月に「災害対策業務協力協定」を締結しています。北陸銀行、DBJおよび日本公庫は、今後も連携を促進し、お客さまの事業の発展・継続を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

株式会社北陸銀行 コンサルティング営業部	電話番号	076-423-7502
株式会社日本政策投資銀行 北陸支店 業務課	電話番号	076-221-9873

(別紙)

■ ほくほく応援ファンドの概要

名称	ほくほく応援ファンド投資事業有限責任組合
設立	2018年1月12日
ファンド総額	10億円
投資形態	優先株式引受、劣後ローン融資
出資者	無限責任組合員（GP）： ほくほくキャピタル株式会社、DBJ 地域投資株式会社 有限責任組合員（LP）： 株式会社北陸銀行、株式会社日本政策投資銀行（DBJ）
期間	投資期間9年、存続期間19年

■ ほくほく応援ファンドのスキーム



■ 日本公庫の新型コロナ対策資本性劣後ローン

日本公庫の新型コロナ対策資本性劣後ローンは、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている経済環境下において、関係機関の支援を受けて事業の発展・継続を図る中小企業・小規模事業者の財務体質強化のために資本性資金を供給することを通じて、資金調達を円滑化することを目的とした制度です。

※新型コロナ対策資本性劣後ローンの申込期限は2025年2月末までとなります。

■ DBJの特定投資業務

民間による成長資金の供給の促進並びに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。DBJは、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

以上